

地域コミュニティ協議会の支援のあり方検討委員会 概要（速報版）

第4回	
日 時	平成 26 年 8 月 7 日（木）午前 10 時～午後 0 時 00 分
会 場	新潟市役所第 1 分館 1 階 1-101 会議室
出席者	委員 丸田座長，渡邊委員，細野委員，豊岡委員，田村委員， 岡本委員，若林委員，右近委員，新藤委員，富澤委員， 金子委員，香田委員，河野委員
	事務局等 市民生活部長，市民生活部次長，市民協働課長補佐， 市民協働課係長ほか
傍聴者	4 名（うち報道 2 名）
主な議題	<p>○ 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 丸田座長あいさつ</li> </ul> <p>○ 議題（1）中間報告「3. 他組織との協働・協力を推進します」について【資料 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 事務局より第 3 回検討委員会のあと，委員からいただいた意見について，説明を行いました</li> </ul> <p>＜主な意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般市民が問題解決のためコミ協に相談し，自治協議会を経て区に行く仕組みを，分かりやすい図解で示してほしい。</li> <li>・コミ協の連合組織の立ち上げは，コミ協への理解度をもっと上げてからでよいと思う。</li> <li>・地域には自治連とコミ協という組織が 2 つが存在する。この 2 重構造を整理する必要がある。</li> <li>・自治会は大事な地域の組織である。自治連は解散し，コミ協の理事会へ組み入れてうまくいっている。</li> <li>・自治会長のコミ協の理解度を高め，コミ協と自治連が尊重し合ってやっていくことが必要である。</li> <li>・自治会の協力ができない活動が多くあると思う。</li> <li>・コミ協の目指すべき姿を示し，そのメリットも示すことでより理解が深まると思う。</li> <li>・お金のことも含め，それぞれの地域の実情に応じた進め方で自治連との 2 重構造を解消していくのが適切だと思う。</li> <li>・民生委員の立場から，コミ協はパイプ役として存在していただくとよいと思う。</li> <li>・コミ協は自主・自立であるべきであり，必要がなければ解散してもよいと思う。</li> <li>・コミ協は自治会だけでなく P T A や民生委員など様々な団体で構成される素晴らしい組織である。コミ協の立ち位置を明確化することで，地域に理解されれば，自治連との問題も解消されると思う。</li> </ul> <p>○ 議題（2）中間報告に対する意見について【資料 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 事務局より中間報告に対する主な意見について，説明を行いました。</li> </ul> <p>＜コミ協の位置づけ・役割に対する意見＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミ協の役割は複数の運営パターンがあってよいという視点が必要である。</li> <li>・コミ協として，主体性を持った視点が必要ではないかと思う。</li> <li>・コミ協は市の下請けではなく，独立した団体なので，自分たちがやりたいことをもっと主張すべきである。</li> <li>・コミ協は地域の声をいかに行政に持っていか，実現するかをきちんと考えなければならないと思う。</li> <li>・コミ協から何をしたいという自発的なものがある初めて，行政側がそれに対して支援を行うというのが自治基本条例にもある。</li> </ul>

## <運営基盤の強化と活動の活性化に対する意見>

### ①運営助成金を充実

- ・一生懸命やっても成果がでない地域もあり，そういうコミ協に支援する方がやる気が出ると思う。

### ③人材育成・市職員との協働推進

- ・自治会が高齢化しており，また自治会長の役割も重要なので，自治会のレベルアップのため，研修会や広報等が大切だと思う。
- ・自治会に対するコミ協の広報，研修が必要だと思う。
- ・市民のコミ協への認識を向上させる方法を考えなければならないと思う。
- ・団塊の世代など新たな人材が，コミ協活動に参加しやすくなるような方法を考えなければならないと思う。
- ・団塊の世代のノウハウを取り入れていくことで，地域の活性化ができると思う。
- ・団塊の世代をどう地域で活用していくか，自治会の中で活動していただくかに絞って研修会をやってほしい。
- ・いろいろな人たちが参加しやすい雰囲気づくりが大事である。

### ④地域活動補助金の見直し

- ・10/10補助なら市直営でやればよく，ずっとは続かないと思う。5/10，7/10補助でも協賛金，入場料をもらえばやれると思う。
- ・自主財源がないため，10/10補助でないと事業を継続できない。

## <他組織との協働・協力の推進に対する意見>

- ・コミ協連合組織は親睦会，情報交換会的なものがよいと思う。全市の連合組織は必要ないと思う。
- ・コミ協の連合組織というより，小さい単位（3～4コミ協）で交流・意見交換をやり，レベルアップしていくのがよいと思う。
- ・自治協議会を通して各コミ協の活動状況を知り，参考にすればよいと思う。

## ○ 閉会

### 会議資料

□次 第

□資 料 1：中間報告「3. 他組織との協働・協力を推進します」に対する各委員の意見

□資 料 2：中間報告に対する主な意見

□参考資料1：地域コミュニティ協議会の支援のあり方検討（中間報告）

□参考資料2：第3回検討委員会の意見

□参考資料3：中間報告に対するコミ協の意見

□追 加 資 料：地域コミュニティ協議会の主体性の形成に向けて（委員長メモ）

※ 詳細については，後日，改めて掲載いたします。